

平成25年度潟上市行政評価に係る外部評価一覧

潟上市行政改革推進委員会

施策名	事業名	内部評価結果	外部評価結果	主な外部評価コメント等
ごみ処理対策の推進	①ごみ収集処理事業	現状維持継続	現状維持継続	今後も資源の有効活用を図るとともに、ごみの分別や減量化の定期的広報活動を行っていくこと。
公共交通の充実	②マイタウンバス運行事業	拡大 (意図的に拡大)	現状維持継続	年間利用者数19,061名(1日あたり52.2名)は効率的であるとは思えないものの、移動に難を抱える高齢者等にとっては貴重な移動手段であり、今後とも運行路線・時間を十分に検討して、利用率の向上を図るべきと思う。
高齢者福祉の充実	③敬老式事業	現状維持継続	事務事業改善	高齢者の長寿を祝うことは、人生の励みや社会貢献につながるものと考えますが、祝い金等の支給対象者が増加して事業費が伸びていることや、将来的には徐々に減少していくものであることから、そのあり方について検討が必要だと考える。長年住み慣れた地域で祝ってもらうのも一つの方法ではないか。
水産業の振興	④種苗等放流事業補助金	現状維持継続	現状維持継続	費用対効果の判断は困難であると思うが、水産資源の維持・向上のためには必要であると考え。受益者においては、これまで以上の自助努力をしていただきたい。
学校教育の充実	⑤学校給食の実施	現状維持継続	現状維持継続	学校給食の実施については現状維持継続。ただし、市の財政面や将来的な少子化等を考慮した場合、給食センター化の計画は必要だと考える。将来的には自校調理方式を維持していくことは困難になると思われるため、自校調理方式の災害時のメリット以上にその必要性は高い。
地域自治の振興	⑥自治会活動振興事業	事務事業改善	現状維持継続	少子高齢化及び人口減少に鑑み、今後の自治会のあり方を検証する必要がある。住民が行う自治と行政が行う社会教育等について、これからは地域住民が住民の手で作り上げ、住民によって運営される自治組織にするべきと考える。
健全な自治体経営の推進	⑦行政改革の推進	現状維持継続	現状維持継続	行政改革の推進実績や進ちよく状況を外部委員より意見を聴き、行政改革に反映することは非常に重要であると考え。